

総目次

	頁
はじめに	
WTO綿花裁定へのアメリカの対応と次期農業法……………	1
服部 信司 東洋大学経済学部教授	
米国およびブラジルにおける燃料エタノールの経済と政策……………	31
手塚 眞 東京経済大学経済学部教授	
カナダ農業のセイフティネット計画の現状 —CAISの運用を中心に—……………	65
小沢 健二 新潟大学経済学部教授	
ブラジルにおけるマクロ経済政策の変化と農業政策……………	83
清水 純一 農林水産政策研究所国際政策部アメリカオセアニア研究室長	

はじめに

1. この報告書は、平成17年度農林水産省委託事業「地域食料農業情報調査分析検討事業のうちー米州地域食料農業情報調査分析検討」に基づく事業実施報告書である。

この事業の趣旨は、米州地域の農業政策の動向や、食料の需給動向等の情報を収集・分析することにより、海外食料農業情報の充実強化を図り、もって食料・農業に関する国際的な動きへの対応に資することにある。

2. 調査のテーマは、

- ー WTO綿花裁定へのアメリカの対応と次期農業法、
- ー 米国およびブラジルにおける燃料エタノールの経済と政策、
- ー カナダ農業のセイフティネット計画の現状ーCAISの運用を中心に、
および、
- ー ブラジルにおけるマクロ経済政策の変化と農業政策
を取りあげた。

3. 調査方法としては、前年度に引き続きアメリカの調査機関より農政動向・農産物需給に関する定期的報告（毎月レポート）を求める他、WTOドーハ開発アジェンダに向けた米国の提案、香港でのWTO閣僚会議についての米国の評価・反応等についての情報・分析資料を収集、加えて平成17年9月半ばにアメリカに専門家1名を派遣し、現地調査を実施した。

4. これらの調査資料等を参考としつつ分析検討を行うため、次の学識経験者を委員として検討会を2回開催した。

服部 信司 東洋大学経済学部 教授（座長）

小沢 健二 新潟大学経済学部 教授

手塚 眞 東京経済大学経済学部 教授

清水 純一 農林水産政策研究所国際政策部アメリカオセアニア研究室長

第1回検討会 平成17年8月3日（水）

第2回検討会 平成17年12月26日（月）

5. この報告書のとりまとめに当たっては、委員各位、並びに農林水産省大臣官房国際部関係官各位からご指導とご援助をいただいた。ここに謝意を表したい。

(社)国際農林業協力・交流協会

